



亀中だより

No.27 令和5年9月29日 文責 岡田

For The Students!

職場体験ができなかった3年生に技能体験学習

今年の3年生は昨年度、まだコロナ禍にあったために受け入れ事業所の数が足りず、職場体験学習ができませんでした。学校だより No.25 でも職場体験に触れましたが、この学習には、働くことの意義や目的の理解、進んで働こうとする意欲や態度の育成などの大きな目標があり、キャリア教育としてもとても有意義な学習活動と考えてきました。

そんな中で、PTA 大平会長のご提案により、三重県技能士会のみなさんを講師に迎え、「ものづくり体験教室」を9月26日に開催していただきました。技能士といえば、国家資格を持ったその道のプロのみなさんです。各職種の特性を生かし、8つのコース(勾玉作り・ピクトサイン・イタリア磨き写真立て・座布団・畳花瓶敷・ミニ衝立・からくり屏風・フラワーアレンジメント)に分かれて、体験させていただきました。技能士会のみなさん、ありがとうございました。



誰にとっても居心地のいい街に…「人権よもやま話」開催

9月10日、東町の市民協働センターを会場に亀山の市民団体「ヒューマンネットワーク」(関喜照代表)が主催する「人権よもやま話」が開催されました。亀山中学校からも生徒11名、教職員5名が参加し、グループでの語り合いにも積極的に参加してくれました。テーマは外国人の人権にかかわるもので、亀中生も自身の思いや経験談などを語ってくれました。人権が尊重され、誰にとっても暮らしやすい共生社会の実現に向けて、中学生のみなさんの今後にも期待しています。



伊勢新聞より